

【歴史・意匠A室】（1題15分：発表10分，質疑5分）電気電子工学科棟1階23号教室

▶ 9：00～10：15 -----司会：丹羽和彦，副司会：山橋 努

- 801 首里城の空間構成と正殿の重層構造に関する考察 ○野村浩邦（琉球大学） (525)
白神拓也・小倉暢之
- 802 明和期における合志郡竹迫手永富出分村の民家について ○原田聡明（八代市役所） (529)
—熊本県の民家に関する研究（その32）— 北野 隆
- 803 旧柳河藩域の浄土真宗寺院における書院座敷の配置につ ○松岡高弘（有明工業高等専門学校） (533)
いて 松田治子
—旧柳河藩の寺院における書院座敷に関する研究 その
3—
- 804 旧柳河藩域の寺院における書院座敷の座敷飾について ○松田治子（有明工業高等専門学校） (537)
—旧柳河藩の寺院における書院座敷に関する研究 その
4— 松岡高弘
- 805 旧柳川城下とその周辺における近代の住宅の平面構成に ○小吹義弘（有明工業高等専門学校） (541)
ついて 松岡高弘
—柳川の近代の住宅に関する研究 その1—

▶ 10：20～11：35 -----司会：辻原万規彦，副司会：麻田瑠美

- 806 旧熊本城下町の街路に関する研究（3） ○神近健太郎（熊本大学） (545)
京町・壺川地区 伊藤重剛
- 807 博多とその近傍における遊興空間の変遷と都市形成 ○猪股香織（佐賀大学） (549)
 瀨上貴由樹・丹羽和彦
- 808 江戸の公的工事をめぐる二態 ○藤尾直史（東京大学） (553)
- 809 国宝・大浦天主堂の創建当初形態とその建築的痕跡 ○林 一馬（長崎総合科学大学） (557)
- 810 大隈記念館にみる今井兼次の設計手法 ○山橋 努（佐賀大学） (561)
—形態的モチーフと色光的モチーフによる建築表現— 瀨上貴由樹・丹羽和彦

（11：45～12：30）九州支部歴史意匠委員会 電気電子工学科棟1階23号教室

（12：50～13：20）九州支部研究者集会 建築学科棟2階01教室

▶ 13：30～14：45 -----司会：松岡高弘，副司会：松田治子

- 811 旧熊本医学専門学校講堂の復元に関する研究 ○青木信吾（熊本大学） (565)
 伊藤重剛
- 812 明治11年竣工の熊本裁判所庁舎 ○磯田桂史（崇城大学） (569)
- 813 門司新報掲載記事からみた大里精糖所の建設過程 ○辻原万規彦（熊本県立大学） (573)
—製糖業に関わる建築活動からみた戦前期日本の影響下
にあった地域の相互比較に関する研究 その3— 今村仁美・桑田 豪
- 814 日本甜菜製糖旧日本社宅街の整備過程と現状 ○辻原万規彦（熊本県立大学） (577)
—製糖業に関わる建築活動からみた戦前期日本の影響下
にあった地域の相互比較に関する研究 その4— 角 哲・今村仁美・桑田 豪
- 815 小浜町公会堂の建設過程について ○山田由香里（長崎総合科学大学） (581)
—雲仙市所蔵関連資料による検討

- ▶ 14:50～16:20 ----- 司会：磯田桂史，副司会：青木信吾
- 816 九州大学旧工学部本館の構造評価に関する研究 ○佐藤美奈子（九州大学） (585)
 —ヴェニス憲章・ISCARSAHを指針とした歴史的RC造 掘上貴代・末廣香織
 建物の再利用手法—
- 817 本妙寺仁王門について ○西島真理子 (589)
 —大正9年建設の鉄筋コンクリート造仁王門—
- 818 旧三菱重工業熊本航空機製作所の社宅街の概要と現況 ○麻田瑠美（熊本県立大学） (593)
 辻原万規彦
- 819 戦後におけるアントニン・レーモンドが設計した横板の ○内田千彰（九州共立大学） (597)
 ルーバーについて 開田一博・尾道建二
- 820 建築プレゼンテーションの変遷と進歩に関する研究 ○二階堂将（琉球大学） (601)
 入江 徹
- 821 築分野におけるマイクロメディアの可能性 ○太田裕士（九州大学） (605)
 その2 ツイッターの使われ方と今後の展開 井上朝雄

【歴史・意匠B室】（1題15分：発表10分，質疑5分）電気電子工学科棟2階26号教室

- ▶ 9:00～10:15 ----- 司会：吉武隆一，副司会：岩田千穂
- 822 ギリシア・ローマ劇場の客席に関する特徴について ○野口 力（東海大学） (609)
 渡邊道治
- 823 イタリアのローマ時代までの神殿の基壇について ○渡邊道治（東海大学） (613)
- 824 ポンペイ・オステリアにおける商業空間の分布に関する ○大屋綾乃（九州大学） (617)
 基礎的考察 堀 賀貴
- 825 オステリアにおける古代ローマ都市・住宅の構造にみる ○中道大樹（九州大学） (621)
 テヴェレ川の氾濫の影響に関する研究 堀 賀貴
- 826 3Dレーザースキャニング技術の遺跡調査における応用 ○岩田和也（九州大学） (625)
 について 堀 賀貴
- ▶ 10:20～11:35 ----- 司会：渡邊道治，副司会：野口 力
- 827 Akorisにおける岩窟墓のローマ期の改修に関する研究 ○大川正典（九州大学） (629)
 堀 賀貴
- 828 地中海古代都市の研究（132） ○中島亮介（熊本大学） (633)
 古代地中海および西アジアにおけるドームに関する研究 吉武隆一・伊藤重剛
- 829 地中海古代都市の研究（133） ○吉武隆一（熊本大学） (637)
 メッセネにおける劇場調査報告2010（1） 伊藤重剛・岩田千穂
 スカエナエ・フロンスの柱頭
- 830 地中海古代都市の研究（134） ○岩田千穂（熊本大学） (641)
 メッセネにおける劇場調査報告2010（2） 吉武隆一・伊藤重剛・安井伸顕
 ローマ時代スケーネの復元試案
- 831 地中海古代都市の研究（135） ○吉武隆一（熊本大学） (645)
 ガダラーウム・カイスの列柱道路

(11:45～12:30) 九州支部歴史意匠委員会 電気電子工学科棟1階23号教室
 (12:50～13:20) 九州支部研究者集会 建築学科棟2階01教室

- ▶ 13:30~14:45 ----- 司会：伊藤重剛，副司会：中島亮介
- 832 革命期におけるトロンペット要塞の整備プロジェクト
ボルドーにおける都市プロジェクト研究 ○妹尾真義（九州大学） (649)
土居義岳
- 833 デイジョンのブルゴーニュ地方三部会附属エリュ礼拝堂 ○土居義岳（九州大学） (653)
- 834 比較彫刻博物館及びフランス記念碑博物館の展示内容の
変遷 ○栗田紘行（九州大学） (657)
土居義岳
建築・遺産都市に関する研究
- 835 グリニッジ・ミレニアム・ビレッジ計画に関する報告 ○原口 唯（九州大学） (661)
―「工場」としてのグリニッジ半島― 土居義岳
- 836 サンティアゴ・カラトラバの「人体」から建築への捉え
方について ○尾上優希（九州大学） (665)
西洋の歴史の中で人体に関わった人物との比較 土居義岳
- ▶ 14:50~16:05 ----- 司会：土居義岳，副司会：尾上優希
- 837 1920年発行のオランダ政府推奨労働者用集合住宅プラン
に関する研究 ○田中伸穂（九州大学） (669)
森 豊・末廣香織
- 838 Hugo Häringが有機的建築に与える影響に関する研究 ○湯原彰一（北九州市立大学） (673)
デワンカー・バート
- 839 アルヴァー・アールトの触覚の概念について ○岸本吉正（九州大学） (677)
テクスチャーによる自然と人との調和 土居義岳
- 840 アメリカ近代芸術思潮におけるミニマリズムの性格とそ
の特徴について ○清水綾子（北九州市立大学） (681)
デワンカー・バート
- 841 バンドンにおける歴史的建築物のAdaptive Re-useに関す
る研究 ○Farahdina Septiantini (685)
（北九州市立大学）
範 理揚・李 哲・高 偉俊